

株主・投資家のみなさまへの責任

OKIグループは、株主・投資家のみなさまに、経営戦略、経営成績などの有用な情報を適時・適切に開示するよう努めています。

▶ OKIグループのIR活動

OKIグループは、株主・投資家のみなさまに、企業概要、経営戦略、経営成績などの有用な情報を適時・適切に開示するよう努めています。経営の透明性を高め、信頼関係の構築や企業価値の向上を果たせるよう、専任部署であるIR室を中心に、情報開示やIR活動を積極的に推進するとともに、株主・投資家保護や証券市場の信頼性確保のため、フェア・ディスクローズに努めています。今後も会社法や金融商品取引法、東京証券取引所の適時開示に関する規則などの改正に的確に対応しながら、さらに迅速でわかりやすい情報発信に努めていきます。

▶ 機関投資家とのコミュニケーションを強化

OKIは、市場の声を適切に経営や事業活動に活かすことが経営の効率化と企業価値の向上につながるという認識のもと、社長をはじめ経営陣自らが、機関投資家・アナリスト向けの決算、経営説明会やIRミーティングなど、各種のコミュニケーション活動を実施しています。

過去1年間の具体的な取り組みとしては、欧州・北米・アジ



事業戦略説明会の様子

アなど海外におけるIRミーティングを積極的に行ったほか、国内でも証券会社が主催するIRカンファレンスへの参加、国内外の投資家・アナリストを対象とした個別ミーティングなどを通して、経営方針や事業の状況を説明しました。また、2018年5月に事業戦略説明会を開催し、社長、各事業を担当する役員が事業戦略を説明しました。

▶ IRサイトやニュースメールで情報を発信

OKIは、情報開示の公平性を保つため、決算情報をはじめとするさまざまなIR情報をウェブサイトにて日本語・英語で掲載しており、投資家のみなさまにとってより使いやすいサイトを目指して継続的な改善に努めています。その結果、OKIのIRサイトは、大和インベスター・リレーションズ株式会社が2017年11月に発表した「2017年インターネットIR表彰」では優良賞を、モーニングスター株式会社ゴメス・コンサルティング事業部が2017年10月に発表した「Gomez IRサイトランキング2017」では銅賞を、前年に続き受賞しました。

決算情報や証券取引所へのファイリング情報、新商品・サービスなどのプレスリリース情報、IRサイト更新情報などを「OKIニュースメール」(日本語・英語)としてまとめ、機関投資家ほかの方々に電子メールで随時配信しています。

▶ フェア・ディスクローズへの対応

OKIグループは、株主・投資家保護や証券市場の信頼性確保のため、未公表の情報を利用した株式などの売買を行わないこと、また、その情報をほかの者に提供しないことを「OKIグループ行動規範」に明記しています。またディスクロージャーポリシーを制定し、ホームページ上で公開しています。

<http://www.oki.com/jp/ir/corporate/disclosure.html>

SRIインデックスへの組み入れ状況

SRI(社会的責任投資)インデックスとは、財務面とともに、CSRも重要な評価基準としている株価指数です。OKIは、2018年5月1日現在、「モーニングスター社会的責任投資インデックス(MS-SRI)」の構成銘柄に採用されています。

モーニングスター社会的責任投資株価指数

モーニングスター株式会社が国内上場企業の中から社会性に優れた企業と評価する150社を選定し、その株価を指数化した国内初の社会的責任投資株価指数です。

